

Ⅱ (1)

受検番号	
------	--

(1)

(2)

(3)

※

平成20年度 岡山県立岡山操山高等学校
自己推薦による入学者選抜適性検査Ⅱ 解答用紙(その1)

1 問1

アフリカの子どもたちが朝から夜まで、十分な睡眠や食事もとれず、学校にも行けずに働いて収穫したカカオが、チョコレートの原料になっているということ。

問2

Children cannot study, and they won't be able to get a good job to support their family.

問3

learn about the problem

II (2)

受検番号	
------	--

(2)

平成20年度 岡山県立岡山操山高等学校

自己推薦による入学者選抜適性検査II 解答用紙(その2)

1 問4 (1)

図1	ウ
----	---

図2	イ
----	---

問4 (2)

図2・3は、共に発展途上国が高く、先進国が低いので、乳児死亡率・合計特殊出生率のいずれかである。図2は、日本とマリの格差が約5倍、図3は約40倍である。合計特殊出生率については、日本が約1.3であるが、マリがその40倍もあるとは考えられないので、図2は、イの合計特殊出生率である。

問4 (3)

(例) アフリカの多くの国々は、かつてヨーロッパ諸国による植民地支配の歴史が長かった。そのため、その間に工業化が阻害されたり、商品作物の栽培を強制され必要な食料を輸入せざるを得なかったりしたので、経済的発展から取り残されたから。



Ⅱ(3)

受検番号	
------	--

(3)

平成20年度 岡山県立岡山操山高等学校

自己推薦による入学者選抜適性検査Ⅱ 解答用紙(その3)

2 問1

客観的な物の見方ができず、自分の身近な価値基準だけであらゆる事を判断しようとする事。

問2

(例) 本当の意味の「学ぶ」とは、学校の勉強ができた進学や就職の役に立てたりするだけではなく、世の中の様々な現象や考え方に触れることで、今までの自分にはなかった新しいものの見方や考え方を身につけることだと思います。